

令和8年度当初予算

令和8年度当初予算の特徴や、主要事業の一部を紹介します。

主な特徴

人口減少局面の転換に向けて、あらゆる施策を総動員し、総合力で取り組むとともに、市民や地域、企業も含めたオール浜松で「元氣なまち・浜松」を実現していくため、「2026年度市政運営の基本方針^{※1}」の重点化施策に資する事業に重きを置いて編成しました。

一般会計当初予算額は、過去最大となる4401億円で、2025（令和7）年度に比べて241億円（5.79%）の増となりました。

さまざまな行政課題に対応

こども・若者・子育て支援や教育環境の向上、近年の自然災害の激甚化を踏まえた災害に強いまちづくり、産業力の強化、中心市街地の活性化、中山間地域の振興、公共施設やインフラ施設の適切な維持更新など、直面する行政課題への対応を的確に反映しました。

会計別予算額

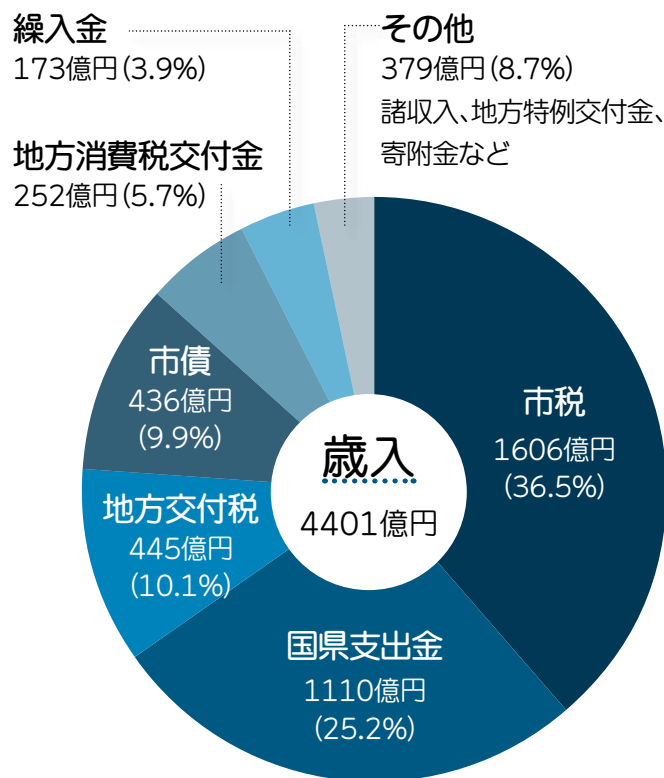
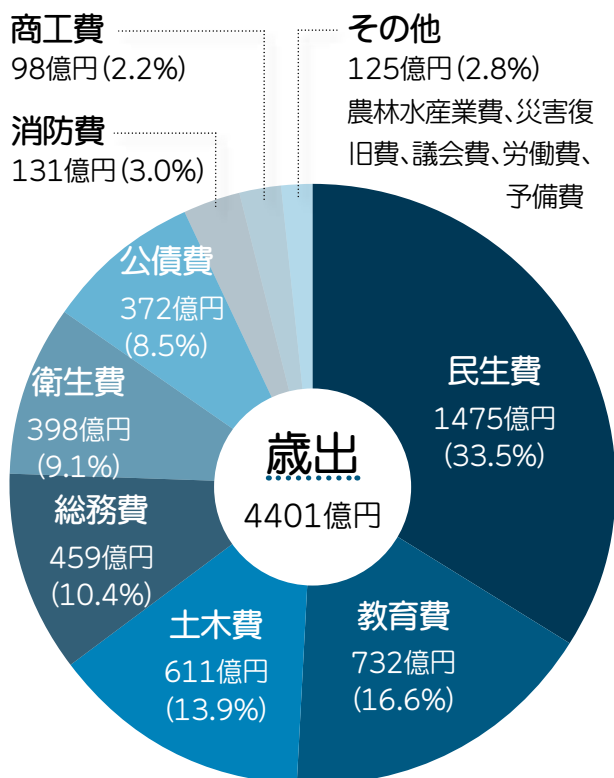
（表示単位未満を四捨五入しているため、内訳と合計などの計算が一致しないことがあります）

区分	年度		比較	
	2026(令和8) ①	2025(令和7) ②	増減 ①-②	増減率
一般会計 行政運営の中心となる会計(主に市税が財源)	4401億円	4160億円	241億円	5.79%
特別会計 市が国民健康保険事業を行う場合などに、法律や条例に基づき設置する会計	2350億円	2297億円	53億円	2.30%
企業会計 上下水道事業などの公共の福祉の増進を目的に経営する事業会計(独立採算)	767億円	819億円	△53億円	△6.41%
全会計の合計	7518億円	7276億円	241億円	3.32%



一般会計の内訳

（表示単位未満を四捨五入しているため、内訳と合計などの計算が一致しないことがあります）



主要事業

※金額は表示単位未満を切り上げて表記。また、★の事業費は 2027 (令和9) 年度以降の金額も含む

産業経済

① 世界を市場とする産業・サービスの創造

中心市街地活性化基本計画区域における賃貸オフィスの新設や本社機能の移転を伴う自社ビルの新設に対する支援

- 新規 都心賃貸オフィス建設促進事業 10 億円★
- 拡充 都心業務機能集積促進助成事業 1 億 1841 万円★



中心市街地

新産業の創出及び既存産業の高度化に対する支援等

- 拡充 産業イノベーション^{※2}支援事業 2 億 6607 万円
- 市内中小事業者等の省人化、効率化に対する支援
- 新規 サービスロボット導入支援事業 2 億円
 - 新規 AI エージェント^{※3}導入支援事業 1 億円
- 市内企業のイノベーションの創出やインドへの事業展開を目的とした、インドとの経済交流を推進
- 拡充 浜松・インド経済交流推進事業 1 億 7308 万円
- 中心市街地の賑わい創出を目的とした魅力の発信や回遊性の向上
- 拡充 まちなか賑わい創出事業 3360 万円
- 海外の大学や関係機関との連携による外国人材の受入支援
- 新規 外国人材受入支援事業 2818 万円
- 海外から本市への人材や投資の受入を推進
- 新規 投資受入推進事業 1376 万円

② スタートアップ・エコシステム^{※4}の構築

市内スタートアップの育成プログラムの実施やベンチャーデット^{※5}の活用等を支援

- 拡充 スタートアップ育成・成長支援事業 2 億 5597 万円
- 本市での起業にかかる事前調査等を支援
- 新規 スタートアップ創出支援事業 4500 万円

③ 国内外に通用する魅力ある地域資源の創造

大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送を契機としたイベント等の実施や、直虎ゆかりの地 10 周年を記念したイベント等

- 新規 家康公ゆかりの地浜松誘客イベント開催事業 7644 万円
- アニメコンテンツ『エヴァンゲリオン』と連携した市内周遊事業等
- 観光誘客促進事業 5120 万円

④ もうかる農林水産業の推進

農林水産物のブランド化や気候変動に対応した新品目栽培への支援

- 拡充 付加価値向上推進事業 2129 万円
- 第 31 回全国棚田 (千枚田) サミット in はままつ実行委員会に対する負担金
- 棚田サミット事業 2075 万円
- 学校給食での浜名湖産うなぎの提供
- 新規 地産地消給食促進事業 1931 万円
- 大型イベントを活用した来場者と市内木材関連業者等のマッチング
- 拡充 FSC 認証材利用拡大推進事業 1040 万円
- 浜名湖におけるアサリ資源の回復
- 水産業持続化促進事業 684 万円
- 林齢平準化を目的とした市内森林における大径材化の実態把握等
- 新規 森の高齢化・森林資源循環可能性調査事業 623 万円
- 副業や半農ビジネスなどの多様な担い手を確保・育成する環境整備
- 新規 多様な担い手確保育成事業 573 万円

用語解説

※1 市政運営の基本方針

毎年秋ごろ、翌年度の市政運営における基本的な方針と、重点化する施策の方向性を基本計画で定める分野ごとに示すもの。

この方針に基づいて予算編成し、予算の議決を経て、翌年度の事業計画として実施計画を策定する。

※2 イノベーション

従来の仕組みや考え方に対して、革新的なアイデアや技術を取り入れ、新たな価値を生み出すこと。

※3 AI エージェント

ユーザーからの指示に基づき、自律的に問題解決やタスク実行を行うソフトウェア。

※4 スタートアップ・エコシステム

起業家、投資家、企業、大学、金融機関、支援機関、行政などが連携し、新たなスタートアップ革新的な技術やビジネスモデルにより急成長を目指す企業が次々と生まれ、成長する好循環を生み出すビジネス環境のこと。

※5 ベンチャーデット

金融機関からスタートアップに対して行う融資の一種。金融機関がスタートアップの事業成長に期待して行うもの。



②市民が集う活力ある都市づくり

持続可能な都市づくりに向けた基礎調査や駅南地区のまちづくり指針の策定

都市計画区域マスタープラン調査検討事業 2830万円

③みどり豊かで、快適なまちづくり

可美公園相撲場整備事業、浜松城公園さくらの名所再生事業、遠州灘海浜公園馬込川河口部賑わい創出事業公園整備事業 3億2721万円



浜松城公園の桜

④災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化

道路・街路・河川事業 317億8431万円

道路事業 268億6668万円

街路事業 8億9006万円

河川事業 40億2757万円

小規模・中規模要望事業 43億533万円(一部再掲)

交通事故ワースト1脱出事業 22億8230万円(一部再掲)



環境・くらし



①カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現

中小企業の脱炭素化やグリーン・イノベーション^{※8}の推進に対する支援等

拡充 脱炭素経営推進事業 3億6268万円

市民の意識的な省エネの推進や再エネ・省エネ関連設備の導入支援等

拡充 脱炭素型ライフスタイル推進事業 1億9666万円

中小企業の次世代自動車導入に対する支援

新規 中小企業次世代自動車導入支援事業 6250万円

②循環共生型社会の実現

市内の希少種の保全や特定外来生物^{※9}であるクリハラリス、ヌートリア等の防除

生物多様性保全推進事業 3636万円

③地域コミュニティの充実

地域外からの入学生に対する下宿先の確保等

県立浜松湖北高等学校佐久間分校生徒支援事業 1096万円

地域イベントなどに対するクラウドファンディング^{※10}を活用した支援

新規 みんなで応援地域活性化事業 684万円

主要事業

(前ページの続き)



こども・教育



①全てのこども・若者が健やかで幸せに成長できるまちづくり

通院無償化を中学生まで拡大、入院時食事療養費の全額助成

拡充 こども医療費助成事業 44億3426万円

保育士及び利用児童の処遇改善や施設の環境整備に対する支援、1歳児保育士の配置を促進

拡充 私立保育所等入所児童処遇向上費助成事業

19億8846万円

保育士・保育所支援センターの設置・運営等

拡充 保育士等確保対策事業 3億4909万円

こども食堂等を通じた長期休暇中におけるこどもの食事支援

拡充 こどもの貧困対策総合支援事業 4153万円

②自分や浜松の未来を創る人づくり

望ましい栄養摂取量を満たすための食材費の見直し、市立小学校の学校給食費の無償化、中学校の保護者負担引き下げ、及び保育所等の保護者負担軽減

新規 学校給食費の無償化及び保護者負担軽減

31億7737万円



学校給食の様子

佐鳴台地区における小中学校、協働センター、子どものこころの診療所の複合化事業

新規 佐鳴台地区施設複合化事業 1億5166万円★



安全・安心・快適



①みんなの力で自然災害から生き残る

津波避難タワー及び津波避難マウンドの日除け対策

拡充 津波対策整備事業 1億4176万円

住宅の電気火災リスク低減に向けた感震ブレーカー^{※6}設置に対する支援

新規 感震ブレーカー設置費助成事業 1277万円

避難所開設の迅速化を目的としたファーストミッションボックス^{※7}の整備

拡充 地域防災計画整備事業 786万円

地方自治

① 市民とともに歩む未来を見据えた行政運営

にぎわい創出拠点の整備に向けた用地調査や事業者選定支援業務等

遠州灘海浜公園篠原地区道の駅整備事業
1億2938万円★

教育機関、地域、企業等多様な主体との連携推進

新規 教育・若者連携推進事業 1032万円

主な施設整備等

新規 自治会集会所省エネ設備導入事業
4億5000万円

動物園施設整備事業 17億9498万円★

小中学校特別教室空調設備整備事業 58億1534万円

新規 小中学校配膳室等空調設備整備事業 3670万円

新規 小中学校体育館空調設備整備事業 1555万円

掲載している事業は一部です。その他の事業は市ホームページで確認できます

市HP▶令和8年度予算 検索



用語解説

※6 感震ブレーカー
地震の揺れを感知すると、自動的にブレーカーを落として電気を止める器具。

※7 ファーストミッションボックス
避難所に集まった住民が早期に避難所を開設できるように、始めにやるべき任務を記載した手順書と最低限必要となる資機材を入れた箱。

※8 グリーン・イノベーション
環境と経済の双方が組み合わさって、持続的な好循環を生み出す革新的な取り組み。

※9 特定外来生物
海外から持ち込まれた生物のうち、生態系や農林水

産業、人間の生命に著しい被害を及ぼす恐れがあるとして「外来生物法」で指定された生物。

※10 クラウドファンディング
インターネットを通じて、事業に必要な資金を多くの人から広く集める仕組み。

※11 9価ワクチン
子宮頸がんなどの原因となるHPV（ヒトパピローウイルス）の9つの型への感染を防ぐ、予防効果の高いワクチン。

※12 RSウイルスワクチン
妊婦に接種することで、母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた乳児が出生時から、肺炎などの原因になるRSウイルスに対する予防効果を得ることができると期待されている。

健康・福祉

① 関係機関との連携による包括的な支援の推進

老人福祉施設の大規模改修や非常用自家発電設備の整備等の支援

老人福祉施設等整備費助成事業 5億5555万円

20歳未満の障がいのあるこどもの通院無償化の実施や、入院時食事療養費の全額助成

拡充 重度障害児医療費助成事業 2億1585万円
補聴器装用モニターを募集し、補聴器購入に対する助成のあり方を検証

新規 高齢者補聴器装用検証事業 311万円

② 人々の心身の健康を守る健康づくりの推進と医療の充実

予防効果の高い9価ワクチン^{※11}のHPVワクチン接種、及び新たに妊婦を対象としたRSウイルスワクチン^{※12}接種を実施

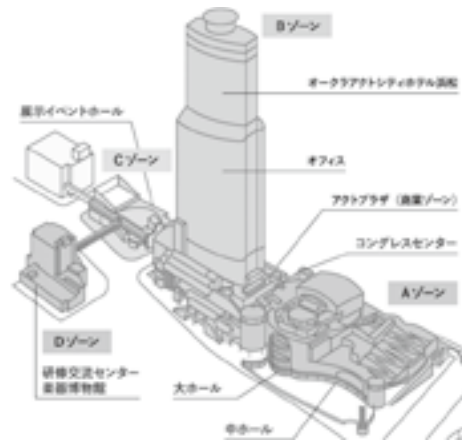


拡充 母子予防接種事業 17億6319万円

文化・スポーツ

① 文化、芸術、歴史の魅力に触れ、学び、楽しむ機会、場の提供

アクトシティ浜松 A、C、Dゾーンの計画的な改修
アクトシティ浜松施設整備事業 195億3691万円★



アクトシティ施設全体イメージ

新美術館の整備に向けた基本構想の策定

新規 新美術館整備事業 1894万円

② 「する」「みる」「ささえる」でまちを元気にするスポーツの推進

浜松アリーナのリニューアル整備に向けた劣化状況の調査及び基本計画の策定、三ヶ日マリンスポーツ拠点整備基本計画の策定、新武道館整備基本設計の実施、スポーツ施設の照明LED化

スポーツ施設整備事業 15億9413万円